

学校だより

平成30年度 第1号
平成30年4月9日(月)



総社市立秦小学校

本年度もよろしくお祈いします

平成30年度がスタートしました。本年度も地域に開かれた、地域から支えられ、信頼される秦小学校をめざして、全教職員と力を合わせ、子どもたちの健やかな発育と、秦小学校の発展のために尽くしていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお祈いいたします。

平成30年度スタート

校庭の桜の花が、登校する子どもたちを温かく見守る中、始業式も無事終わり、4/11(水)には入学式を行い、22名のぴかぴかの1年生を迎え、103名の児童と20名の教職員で、平成30年度の秦小学校がスタートします。

この春の人事異動で、7名の教職員が転退任し、新たに6名の教職員を迎えました。教職員が心を一つにして、「チーム秦」として、学校教育目標『豊かな心とたくましく生きる力をもち、主体的に活動できる児童の育成』の実現に向け、努力していきます。よろしくお祈いします。

平成29年度末人事異動をお知らせします

1 転退任の先生方

家庭配付用には
記載しています。

2 着任の先生方

家庭配付用には
記載しています。

〈めざす児童像〉

- よく考える子
- 仲良くする子
- やりぬく子

| 児童数 | 103名(4/11現在) |
|-----|--------------|
| 1年 | 22名 |
| 2年 | 16名 |
| 3年 | 14名 |
| 4年 | 16名 |
| 5年 | 14名 |
| 6年 | 21名 |

始業式のことば(4/9)

あらためて、おはようございます。

先ほど6名の先生方をお迎えして、

いよいよ平成30年度の第1学期が始まりました。

さて、秦小学校の皆さん、新しい学年、ご進級おめでとうございます。

あさって入学式が行われ、入学してくる新1年生22名を迎え、103名の仲間たちで、秦小学校はスタートします。みんなですばらしい秦小学校にしましょう。

皆さん一人一人が素晴らしい学校になるために、みなさんにがんばって続けてほしいことを3つ言ひます。校長先生が言ひたいことが分かる人いますか。

そうです。「あいさつ」「縦割り班活動」「家庭学習」の3つの継続です。6年生を中心に秦小学校の伝統にしてほしいと思ひます。

「あいさつ」のコツをもう一度確認しておきます。

あいさつの あ は、・・・「相手の目をみて!」「あかるく!」

あいさつの い は、・・・「いつも!」

あいさつの さ は、・・・「さわやかに!」「先に!」

あいさつの つ は、・・・「続ける!」

1年生から6年生で構成する縦割り班は、お互いに助け合い、支え合うとてもよい機会です。友だちのよさを見つけ、お互いが気持ちよく活動できる「温かい言葉」がいっぱい出てくる秦小学校にしてほしいと思ひます。

そして、「家庭学習」です。毎日学校で勉強したことをもう一度家庭で復習することはとても大切です。総社中学校区の4つの小学校で共通に取り組んでいる「まさきプラン」では、家庭学習の時間を1・2年生は20分、3・4年生は40分、5・6年生は60分としています。これ以上家庭学習をがんばっている人も多くいますが、ほとんどできていない人もいます。今年度はぜひ家に帰ったら、まず家庭学習をする習慣をつけましょう。

それでは、明るくさわやかな挨拶で、皆さんが今以上に仲良くなって、この秦小学校で学んで良かったなと思えるような一年にしていまひましょう。

以上で私の始業式の話を終わります。



学校経営の重点目標

今年度、秦小学校の重点目標は次のとおりです。

(1) 確かな学力の向上を目指す学校づくり

国・県・市の学力調査結果から国語や算数の基礎的な学力は、おおむね定着していると考えられます。しかし、時間がたつと忘れてしまう等、基礎的な内容が十分に定着していない実態もあります。また、朝学習や毎週水曜日の放課後学習等での繰り返し指導によって計算力や漢字を読んだり書いたりする力は向上してきたが、文章を書く力は全体的に弱いです。

- ①学力調査結果から、課題や弱点を洗い出し重点的に補充する。
- ②復習プリント等で定着状況を把握し、定着するまで繰り返し指導する。
- ③家庭学習の習慣が付いていない児童に対して、家庭と連携して指導を行う。

(2) 豊かな心の育成を目指す学校づくり

児童1人あたりの年間の欠席日数は、1.16日で昨年度の1.47日に比べて少なくなっています。また、保護者アンケート結果では、「子どもたちはよくあいさつをする」に対する肯定的な回答は、65%になっています。

- ①担任による児童の共感的理解を一層進め、信頼関係づくりに努める。
- ②あいさつ、掃除、言葉遣いなどの基本的な生活習慣の徹底を図る。
- ③だれもが行きたくなる学校づくりのSELやピア・サポートを活用して、思いやりや助け合いの心を育成する。

(3) 地域に開き、地域から信頼される学校づくり

本年度もぶどう農家の山下様、秦寿会の皆様をはじめ地域の多くの方を学校に招いて、教育活動を行っていきます。また、学校のホームページを通しての情報発信や、西公民館秦分館の運営委員会等を通して、学校の経営方針や子どもたちの様子を地域に積極的に伝えていきます。

- ①引き続き地域の教育力を生かした学校運営を行う。
- ②地域への積極的な情報発信を行う。
- ③運動会の5月開催に向けて、意見を集約していく。

(4) 元気な学校づくり(先生が元気、児童が元気、学校が元気)

本年度も引き続き、長時間勤務の縮減や学校行事の見直しを継続します。運動会の5月・修学旅行の9月実施に向けて、地域や新本小学校とのすりあわせを進めていきます。

- ①引き続き、学校行事(特に運動会開催時期)の見直しに取り組む。12月までには目途を立てる。
- ②業間時間や昼休みの外遊びを児童委員会を中心に励行する。

